雨水管理総合計画策定ガイドライン(案)改訂骨子(案)

雨水管理総合計画策定ガイドライン(案)改訂骨子(案)

ガイドライン改訂のポイント

○背景

令和2年度、今年度、下水道による内水浸水対策の推進・強化について、「気候変動を踏まえた都市浸水対策に関する検討会」提言及び「下水道政策研究委員会 制度小委員会」報告がとりまとめられている。当該提言等の内容を踏まえて、「気候変動の影響を反映した計画への見直し」に向け、本ガイドラインについて必要な改訂を行う。

目 次

第1章 総論

- 1-1 雨水管理総合計画の目的
- 1-2 用語の定義
- 1-3 ガイドラインの適用範囲
- 1-4 雨水管理方針で定める項目
- 1-5 検討フロー
- 1-6 策定主体(雨水管理総合計画の策定体制)
- 1-7 雨水管理総合計画の進捗管理及び点検・見直し
- 1-8 計画期間(ハード・ソフトの目標の設定)
- 1-9 事業計画との関係
- 1-10 他事業の連携の必要性
- 1-11 雨水管理総合計画の利活用イメージ

第2章 雨水管理総合計画の策定

- 2-1 基礎調査
- 2-2 検討対象区域の設定
- 2-3 浸水要因分析と地域ごとの課題整理
- 2-4 地域ごとの整備目標・対策目標の検討
- 2-5 段階的対策方針の策定
- 2-6 段階的対策計画の検討
- 2-7 雨水管理方針又は雨水管理総合計画マップ策定

<事例集>

- 1. 雨水管理方針の検討
- 2. 地域ごとの整備目標の検討
- 3. 段階的対策計画の検討

<参考資料>

1. 人(受け手)主体の目標設定等、及び迅速かつ経済的な 浸水対策手法に関する地方公共団体へのアンケートや ヒアリング調査結果

1

赤字:追加

雨水管理総合計画策定ガイドライン(案)改訂骨子(案)

第1章 総論

1-1 目的

● 背景に「気候変動を踏まえた都市浸水対策に関する検討会」提言及び「下水道政策研究委員会 制度小委員会」報告の概要を追記

1-2 用語の定義

- 気候変動を踏まえた計画降雨の設定について、現在の計画降雨に降雨量変化倍率を乗じることを追記。
- 「下水道施設計画・設計指針と解説」を踏まえ、照査降雨について 定義を明記。

1-3 ガイドラインの適用範囲

● 雨水管理総合計画の策定・見直しにあたっては、気候変動を踏まえた計画とすることを追記。

1-8 計画期間

● 気候変動を踏まえた雨水管理総合計画の計画期間の考え方を追記

1-10 他事業の連携の必要性

● 他事業、多様な主体との連携の必要性について記述。

1-11 雨水管理総合計画の利活用イメージ

● 再度災害の防止に加え事前防災の整備を推進することを追記。

第2章 雨水管理総合計画の策定

2-4 地域ごとの整備目標・対策目標の検討

- 気候変動の影響を踏まえた計画雨水量の算定方法(妥当性を確認した計画降雨に1.1倍等)を追記。
- 計画降雨の妥当性の確認方法(標本期間、計画降雨の算定方法等)を追記。
- 地域ごとのリスク評価手法例を追記。

2-6 段階的対策計画の検討

- 気候変動を踏まえた段階的対策計画の考え方として、長期的に実施する施設整備の考え方に加え、段階的に実施する浸水シミュレーション等により、施設の圧力運用による能力を評価・活用することで安全度を向上させる考え方等を追記。
- 他事業、多様な主体との連携手法について追記。

事例集

● 既存施設を有効活用した取組事例等を追加。